

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	山形県青年の家	指定管理者	山形県青年の家管理企業体
所在地	山形県天童市小路 1-7-8	県担当課	教育局生涯教育・学習振興課
指定期間	平成 6 年 4 月 1 日 ~ 令和11年 3 月31日	(電話番号)	(023-630-3343)
検証期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況			
① 管理・運營業務の履行状況	- 施設の管理・運営は、仕様書に基づいて実施した。 - 利用団体と事前打ち合わせを密に行うことを心がけ、利用者アンケートでは満足とほぼ満足という評価をほとんどの利用団体からいただくことができた。いただいたアンケートは毎月の定例会議に議題としてあげ、対応について検討し改善策を実施している。 - 利用者の安心、安全に関する事項として、館内に設置されている消火器や消火栓ホースを適切なタイミングで交換を実施し、「エピペン講習会、一般応急手当（AED）講習会、衛生講習会、消防訓練、不審者対応訓練」などの講習会や訓練を適宜実施し、職員の安全管理や衛生管理に関する対応能力の向上を図っている。 - 県内全域を対象とした誘客活動の一環として、9月には庄内地方の高校・大学を訪問し、10月には村山地域の大学や企業を訪問した。 - 廃棄物処理については、産業廃棄物をマニフェストを交付のうえ適切に処理している。また、新聞紙などの資源物は買取業者に持ち込み、わずかながら収益を得ている。	評価	《評価の理由》 - 仕様書に基づき、適切に施設管理を行っている。 - 利用団体と十分にコミュニケーションをとり、情報共有しながら対応している。 - 指定管理者のノウハウを活かした広報活動や経費削減を行っている。 - 施設設備の老朽化により、管理が難しい中、適切に点検修繕を行い、利用者に支障がないよう管理している。
② 管理・運営上の課題、問題点（改善すべきこと）	- 施設の老朽化により、体育館の床の一部の隆起、「蛍光灯の廃止に伴う」照明器具LED化など、早急に改善が必要であるが修繕費が高額になる事が予想されるため、対応を検討している箇所がある。特に冷房設備がないことから夏季利用団体から夜間暑くて眠れないなどの訴えがあったことから冷房設備の導入は必要かと考える。 - 日常点検の際、国旗掲揚台の冠頭部が劣化し、落下の恐れがあることを発見した。ちょうど強風が吹く季節でもあったため、迅速に業者を手配し、撤去作業を実施した。その結果、歩行者や近隣の家屋への被害を未然に防ぐことができた。引き続き施設の点検を行い事故のないように気をつけていきたい。	《課題等の原因分析》 - 施設設備の老朽化により、大規模修繕を要する箇所が増加し、適切な対応が必要となっている。 - 近年の酷暑対策について、利用者への注意喚起だけでは対応することができなくなっている。	
課題、問題点への今後の対応	- 施設設備の老朽化に対しては、利用者の安全確保を第一とし、引き続き、県と指定管理者で協議しながら、適切に必要な修繕を実施していく。 - 今年度は可搬式エアコンを稼働させたものの、利用者からの暑さ改善に対する要望は昨年度に引き続き多数見られた。冷房設備の導入も含めて、今後の対応を検討する必要がある。		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	- 利用者アンケートや直接いただいたご意見・要望は企業体全体で共有し、改善可能なものは迅速に対応した。一方で、費用や時間を要する課題については、慎重に県と協議し、試行や検討を重ねながら対応していく。 - 今年も『寝室が少し暑い』という声がアンケートに寄せられ、宿泊室へのエアコン設置の要望があった。日中の活動については、熱中症予防に十分配慮し熱中症の疑いがある体調不良者はゼロに抑えることができた。各階のエアコン設置済み研修室を効果的に活用したことに加え、体育館では初導入となる『ヒエスポ』をほぼ毎日稼働させたことが功を奏したと考えられる。	評価	《評価の理由》 - 利用者の意見や要望に対し、可能な範囲で迅速に対応している。 - 酷暑対策として、可搬式エアコンを有効活用し、工夫して対応している。

	意見・要望等への今後の対応	・今後も利用者アンケート等を実施し、利用者の意見・要望の把握に努めていただく。 ・把握した利用者ニーズについては、可能な限り事業実施や施設運営に反映し、引き続き利用者の満足度向上に努めていただく。 ・年々厳しさを増している酷暑については、県としても対策を検討する必要がある。	
3 指定管理者制度活用の効果			
① サービスの向上	・利用団体の希望に合わせてできる限りの柔軟な対応を心がけ、感謝のコメントをアンケートでもいただくことができた。 ・1階体育館手前の談話室にテレビが置いてあるが、アンテナ関係の劣化で何も映らない状況であったところ、災害時、研修生にも何か情報源があった方が良くと考え、BSアンテナの修繕を行い、視聴できるようにした。ルール作りと併せて周知していきたい。 ・ご利用いただいた方々から「毎食おいしい食事を提供していただき、とても満足した」との評価をいただいた。今後もさらに質の高い食事の提供に努めていきたい。 ・食物アレルギーのある方々には、電話で直接やり取りし、栄養士と連携しながら、細やかなメニュー対応を心かけた。	評 価	《評価の理由》
		A	・利用団体の希望に沿った対応や利用者の利便性向上に繋がる修繕等を適切に行い、サービスの向上に努めている。
② 経費の節減	・新聞紙などの資源物は買取業者に持ち込み、わずかながら収益を得ている。 ・3階女子トイレのLED化を実施し、センサーによる照明の自動化を導入した。これにより、消し忘れ防止などの省エネ対策を講じている。 ・軽微な修繕として、女子トイレ洋式ブースの鍵破損修理、重油サービスタンクのギアポンプ用Vベルト交換、浴槽のひび割れ補修、研修室の暗幕修理などを管理員が自ら実施し、膨らむ修繕費の節減に貢献している。	評 価	《評価の理由》
		A	・資源のリサイクルや節電といったエコ活動を通して経費削減を行っている。 ・企業のノウハウを活かし、指定管理者が自ら修理修繕を行うことで経費を削減している。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	・地域の雇用機会の創出のため、地元住民を積極的に雇用している。 ・誘客活動の一環として、地元の企業などを訪問し、地域住民の利用促進に努めている。 ・利用者に対して、地域の公衆浴場やコインランドリーを案内している。 ・地域周辺で催事や保育園による駐車場需要が発生した際には、必要台数を確認し、利用団体に支障がない範囲で開放している。	評 価	《評価の理由》
		A	・近隣施設の利用促進等を含め、地域経済の活性化に貢献している。 ・地域の催事がある場合に、可能な範囲で施設を貸し出し、地域との良好な関係作りに努めている。
総合的な評価		当該施設の指定管理者として、5期目を迎え、継続して非常に安定した指定管理業務を行っている。 施設設備の老朽化や酷暑対策については、安心安全な施設運営を念頭に、県としても効果的な対応を検討する。	

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。